

ヨミモノ

よろず壁新聞

こんなもの見つけた！ーナイスなグッズ 食品編(2010)

●「お姫様のおやつシリーズ」(2010.11.28)

このページに載せるには少々インパクトに欠けますが……今日紹介するのは、女性向け限定に発売されたお菓子、題して「お姫様のおやつシリーズ」。おやつ……と言っても、お肌とダイエットに敏感な女性のために、コラーゲンとヒアルロン酸におからを混ぜた、栄養補助バーです。



チーズケーキ味、メープルシナモン味、キャラメル味、ミックスベリー味などが発売されています。



●「トレインドリンクボトルウォーターシリーズ」(2010.11.21)

以前、電車のデザインを取り入れた飲料水ペットボトル「JR山手線」「JR京浜東北線」をご紹介しましたが、今回、新入りをご紹介します。「新幹線N700」です。



もうすっかりコレクターズアイテムですね。ちなみに、蒸気機関車「D51」も仲間入り。



●「大阪食いだおれ太郎 純なお酒」(2010.11.14)



大手酒造メーカーの白鶴。このたび期間限定で、関西では不動の人気キャラ、大阪食いだおれ太郎コラボレーション。その名も「大阪食いだおれ太郎 純なお酒」。コレクターズアイテムです。

●「大阪食通伝 ナニワの帝王 ニンニクの裁き ～唐さと旨さはトイチ増し 白飯への追い込み編」(2010.11.7)



商品名が「大阪食通伝 ナニワの帝王 ニンニクの裁き ～唐さと旨さはトイチ増し 白飯への追い込み編」と長いので、略すと……………ハイ！「食べるラー油」です。

巷にはバラエティーに富んだ「食べるラー油」が登場していますが、この「食べるラー油」は、タイトルの迫力に似合わず、意外にもスタンダード。基本に忠実な正当派「食べるラー油」です。

しかしながら…「食べるラー油」と言われる代物を最初に作った人、凄いですね～。私思うに、キャベツを”おやつ”にしてしまった功績は大きいと思いますね。やみつきですよ。



●「十勝豚丼キャラメル」(2010.10.31)



北海道ご当地キャラメルと言えば、噛めば噛むほど、ジンギスカンの肉汁がじゅわっと出てくる奇品「ジンギスカンキャラメル」が超有名ですが、またまた新顔登場！！その名も「十勝豚丼キャラメル」。

十勝は豚丼が有名なのかはいまいちよく分からないのですが、なるほど、噛めば噛むだけ……豚丼の汁があああ……。

●「18禁カレー」(2010.10.17)



「18禁カレー」、意味深ですね～。しかも、「成人向け」って書きちよる。さらにさらに、このレトルトカレー、定価1000円もするのじゃ。大人しか買えんちゅー事かいな？

一見して、普通のレトルトカレーとなんら変わらないのですが……。



ヴェー～～、なんじゃこりゃ！！……なるほど。ここで一句、「食べてみて なるほど判る 18禁」。

●「LARVETS」(2010.10.11)



アメリカ発のお菓子です。いも虫バージョンとこおろぎバージョンがあって、ホンモノの虫を使ったスナック菓子です。私が手にとっているのはいも虫バージョンです。スパシー（メキシカンスパシーというらしい）でサクサク、つつい手を伸ばしてしまい、気がつけばやみつきになりますね。



虫は、非常に栄養価のある”食料”で食材としては先見の分野。人口増加による食料問題を一気に解決する次世代栄養食品になるとか、ならないとか……。

それはさておき、実際の”バグズ”生産工場を観てみたいなあ～。

●「ちんこすこう」(2010.9.26)



「ん？チンスコウ？」
「ん？チンコスリ？」
「ん？チンコスコウ？」

ハイ！チンコの形をした、沖縄名物ちんすこう、その名も「ちんこすこう」。パッケージが結構デカイので意外！！



チンコはちっちゃいけど、いっちょ前にギザギザ突起付き。

●「ロマ・ネコンブ」(2010.9.20)



「ロマ・ネコンティ」？？いやいや、「ロマ・ネコンブ」。

北海道産の根コンブを使って作った酢昆布です。だから、「ネコンブ」。しかも、赤ワインビネガーを使ってやわらかくなるよう仕上げたとのこと。ん？ダジャレ？

●「スノーボール ちんすこう」(2010.9.12)



「スノーボール ちんすこう」。ん？……あれれ？普通じゃん？とお思いのアナタ！……んな訳ないのです。パッケージをよ〜く見ると・・・「ユーグレナ」……。そうなんですよ、別名「ミドリムシ」。ミドリムシ入りのちんすこうなんですよね。



ミドリムシちゃんのかわいいイラストがありますが、ミドリムシはミドリムシなりい〜南無〜。

●「秋田犬の鼻くそ」(2010.9.5)

”鼻くそ”シリーズです。今回は、秋田の「秋田犬の鼻くそ」をご紹介します。



いやはや、ほじくってますねえ。今日は余計にほじくっています。



で、実際の鼻くそはこんな感じ。でかい！！食べてみると実においしい。



●「萌 パナナふりかけ」(2010.8.8)

いろんなふりかけがあります。ご当地ふりかけもこのページでいくつか御紹介させていただいております。が、この東京発のふりかけは、その名のとおり、「パナナ」ふりかけ。



蓋を開けたとたんに、嗚呼、まんまバナナの香りがあ〜。そして、温ったかい白米に・・・かけてみるう！！



見た目は普通ですが、温かいご飯に蒸されたバナナの香りが、もわっと……。これは、萌えっ〜〜〜るのか？

●「御神鹿のふん」(2010.8.1)

前回ご紹介した「鹿のふん」の延長線にあるものです。奈良の御当地おみやげ「御神鹿(ごしんか)のふん」という商品で、2種類あります。



ま、特に後者は鹿のふんに近いビジュアルですが、私が気になったのは包み袋のイラストです。いくら奈良出身とはいえ、どうみてもさんまちゃんでは？



●「鹿のふん チョコだんご」(2010.7.25)

♪奈良の春日の～青芝でえ～♪腰を下ろせば～鹿のふん～♪でおなじみ、奈良といえば聖獣奈良鹿。国の天然記念物どえ～。

で、吉永小百合の歌う歌にもある、鹿の糞も尊ぶもの。・・・と、素晴らしい前振りの元、今日紹介するのが「鹿のふん チョコだんご」



おいおい、♪ふん ふん 踊っとるでえ～

中は、ま、まんま、団子なんですけど、大きさは別にして、ヴィジュアル的に限りなく鹿の”うんち”を再現。



●「備長炭カシューナッツ」(2010.7.4)



紀州はみなべ町産の備長炭を贅沢に使用し、カシューナッツにコーティングしたお菓子です。結構、備長炭が厚くコーティングされているので、噛み応えはすごいですよ。むしろ、硬い(笑)！最近炭＝体によい・・・という市民権を得たようですので、思ったよりインパクトは有りませんが念のため、このページでご紹介します。

●「海苔カップ」(2010.6.27)

後で考えれば誰もが考えそうな当たり前のことを、いざ、考え出すというのは容易じゃないですね。この「のりカップ」もそうです。いわゆる食品カップは、お弁当にはかかせないアイテムです。普通、アルミ箔で出来ていますが、これを海草海苔でつくっちゃいましたと言うものです。



なるほどねえ～、してやられた！という感じです。一般的な食品カップは、一度使って、また洗って使うという方は皆無だと思います。そのまま、ゴミになってしまいますよね。この「海苔カップ」は、そのまま食べちゃえば良いのです。



●「もえちん」(2010.6.20)

もえちん？

萌えちん？

萌えチン？

えっ？萌えチンコ？

えっ？何？萌えチンコスリ？

何？何？・・・萌え・・・萌えチ・・・な～んだあ！萌えチンスコウ・・・ねえ。



●「しらすマンゴーソーダ」&「しらすビール」(2010.5.23)

しらすといえば、ご存じ、これですよね。代表的なものといえばカタクチイワシの稚魚のことです。生でも、茹でも、白いご飯の上に乗せて食べると格別です。ところで「しらうお」や「しろうお」と、この「しらす」は違うんでしょうかね。



で、この「しらす」を絞ったエキスをマンゴージュースを加えてサイダーにしたという手の込んだ、江ノ島をはじめとした湘南を抱する神奈川県のご当地商品を取り寄せてみました。はい、これ。



『しらすマンゴーソーダ』

これを開発した某商店さんは、おそらく、「しらす」オンリーにしたかったんだろうけど、それではおいしくない。そこで、スタンダードなマンゴージュースを加えてみたが、魚臭さが気になる……。そこで、サイダーにして臭みをごまかした…そんなところでしょう。早速、飲んでみました。おおっ！ふ〜〜〜ん。

で、ついでに注文したのが、純にしらすの味だけにこだわって賞味したい飲んベエのためのビール。それがこれ。



『しらすビール』

インパクトはある。で、味は？……なるほど、なるほど……なるほどねえ。

●「紅葉饅頭風ラムネ」(2010.5.16)

この手の”地方オリジナルのお土産ラムネ”アイテムは、雨後の筍のように様々なバージョンが矢継ぎ早に出てくるのでインパクトも薄れ新鮮味がなく、食傷気味かなあ〜と思いますのでこの辺りで幕引き……かな？と思いますが、一応、広島の御当地ラムネ「紅葉饅頭風ラムネ」をご紹介します。



はい……………饅頭味です。

●「萌え沢庵」(2010.4.11)

萌え～なグッズも、徐々に裾野を広げて他分野を侵食する勢い。今日ご紹介するのは、萌え～～～な「たくあん」、その名も「萌え沢庵」。



おじさん、萌え～～。ということで、不肖ヨシボー、萌え沢庵を盛ってみました。



普通に、おいしい沢庵ですよ。

●「ハタ クレパス ラムネ」(2010.3.14)



これは、小学生の頃、大変お世話になったサクラのクレパス クレヨン」ですね。高価な代物ですが、実家は貧乏でしたけど、買ってもらいましたよ。で、これが、「ハタ クレパス クレヨン」の ラムネです。6色バージョンが発売されました。



ここで、疑問！……なにゆえ……クレヨンのラムネなの？パッケージも似ていそうで、ちょっとアレンジが違う。

そんなこんなで、念のために、「青」を手にとってみると、



んんん～～～クレヨン風といえばクレヨン風。無果汁なので、体に悪そうな(笑)合成着色料ストレートのラムネ……です。で、『ハタ』って何者？

●「萌えみのり」「萌えこまち」(2010.3.7)

先日はこのページで、いわゆるギャル達を作ったお米「シブヤ米」をご紹介しましたが、「農業こそ今、おしゃれ」というコンセプトでがんばっている金髪、盛髪、ガングロギャルの姿は、田舎米農家のせがれとしては、うれし限りです。さて、供給者側もがんばっていますが、そのパワーのよりどころは消費者です。米を食ってなんぼ・・・です。パンをよこせ！ならぬ、米をよこせ！と盛り上がってくればこれもうれしい限りです。

ということで、消費者の方もヨロチクビ！ということで、萌え～な銘柄のお米が発売されています。その名も「萌えみのり」と「萌えこまち」。



パッケージが、萌えっ～～。で、早速炊いてみました。



お味のほどは……いかに……。

●「チートス 桃屋キムチの素」(2010.2.28)

桃屋の「キムチの素」は、スーパーには必ず並んでいる、万能ソースです。大根に浅漬けすると、即、カクテキキムチ、サラダにかけるとキムチサラダハムニダ！もちろん、白菜にぶっ掛けて、一日冷蔵庫に入れて置くだけで、キムチジュセヨオ！

で、知る人ぞ知るスナックの「チートス」。この「チートス」と「キムチの素」が、合体したツソヨオ！



この辛さが、たまら～んなナムル。

●「仮面ライダーサイダー」(2010.2.21)

以前このページで「ウルトラマンサイダー」なるものをご紹介しました。コレクターをくすぐるアイテムで、やっと自販機に登場。といっても自販機では何が出るか分からないので、全種をそろえようとすると気が遠くなります。

そんな、目下現在進行形の最中に、今度は「仮面ライダーサイダー」が発売されました。これまた、全種そろえようとすると鼻血がでる思いです。じゃやめりゃいいじゃん！と言われそうですが、そうもいかないのです。嗚呼～あ。



● タ張石炭シリーズ その6「タ張石炭ラムネ」(2010.2.7)

石炭ラムネはこのページで以前ご紹介しましたが、装いも新たに、再登場です。ラムネ瓶もプラスチック製じゃなく、ちゃんとした「瓶」製。石炭が入っているラムネですが、お味が気になるところ。石炭味とはいかに？



● 「おつかれさま」(2010.1.31)

萌ええ~~なパッケージのレトルトカレーです。系で言えばアキバ系？「お疲れ~さま！ご主人様！」と一度でいいから言われたいものだぁ。カレーは至極普通のカレーです。



● 「はちのこキャラメル」(2010.1.24)



いや〜、壮観ですね。この子達、みんなキャラメルです。ハチの子を模したキャラメルなんです。なんでハチの子なの？と聞くのはヤボです。商品はお化粧箱に、一匹一匹丁寧に包装されています。贈答品にいいですよ。



● タ張石炭シリーズ その5「石炭飴」「石炭せんべい」(2010.1.23)

タ張石炭シリーズ5回目。まっ黒、まっ黒です。

「石炭飴」



「石炭せんべい」



● 「ミドリムシクッキー」(2010.1.17)

藻の仲間みたいですが、微生物の一種であるミドリムシ2億匹を練りこんだクッキーです。1枚あたり2億匹ですよ！2億匹。さすがミドリムシ、いくら微生物とはいえ2億匹も練りこめばクッキー色もグリーン。栄養価も高く、将来の食材に期待大だそうです。ん？食材？



● 「うんちくんグミ コーラ味」(2010.1.11)

種子島では、うんちを我慢できず、パンツのままやっちゃうことを方言で「くそひっかぶり」、そんなやつを「くそひっかぶりもっこー」と言います。何を隠そう、私が幼少の頃も今も極端なアペー(小心者)なので、「トイレに行きたい」と言う事が言えず、どこでもそのままお漏らししていました。「くそひっかぶりもっこー」とよく笑われたものです。

さて、ご紹介するのはグミなんですが、正気の沙汰か、教育委員会もびっくりの「うんちくんグミ」。”～くん”をつけて、おちゃめなかわいい系キャラにしていますが、よく商品企画会議を通ったなあと感心します。拍手ものです。ただ、あまのじゃくの私としては、「コーラ味」というのが解せません。おこちゃまが”うんちはコーラ味”と刷り込まれる恐れ之あり。トイレで自分のうんちを舐めるおこちゃま続出。教育上よくない！ここは、「うんちくんグミ うんこ味」でしょう。私が社長だったらそうします。



パッケージを開けると、さまざまな「うんちくん」がてんこ盛り。まさに、「うんちまみれ」。

● タ張石炭シリーズ その4「石炭まんじゅう」(2010.1.10)

タ張石炭シリーズも、今回で4回目。今日はお土産の定番、まんじゅうです。もちろん石炭で作った饅頭なので、まっ黒です。まっ黒ですが、無難な味ですよ。



● 「仮面ライダー ウォーター シリーズ」(2010.1.9)

某局の年末の大イベント「紅白歌合戦」でのある年、少年隊が歌う「仮面舞踏会」を、「少年隊の皆さんで・・・仮面ライダー！」と紹介してしまったアナウンサーが左遷されたことは記憶に新しく、まあ大人の世界を垣間見た一コマでした。

さて、最近の仮面ライダーは、たまに日曜日の朝など、テレビでチラ見していますが、洗練されたスタイリッシュさで、垢抜けていますね。もっばらちびっ子と一緒に観ている主婦層に人気があるようです。私の幼年の頃の初期の仮面ライダーは、もっと昆虫フェイスでまさに「バッタ人間」。この仮面ライダーには私は熱が入らず、戦隊ものの方に興味がありました。(お気には「アクマイザー3」。悪魔がヒーローというのは素晴らしい)

と、前置きがきどくなりましたが、仮面ライダーに敬意を表したミネラルウォーターが発売されました。なんとそのペットボトルのフォルムが仮面ライダー。しかも、現時点で「仮面ライダー」「仮面ライダーV3」「仮面ライダーアマゾン」が発売中。今後も仲間が続々登場するのかな？

仮面ライダーフリークには垂涎のコレクターズアイテムですね。



左から、「仮面ライダー」「仮面ライダーV3」「仮面ライダーアマゾン」。

● 「御当地限定ドロップス パート4」(2010.1.3)

御当地限定ドロップスの第5段です。秋田と北海道の御当地ドロップスです。



左から、切りタンポ鍋風ドロップス(秋田)、稲庭うどん風ドロップス(秋田)。



とうもろこしドロップス(北海道)。

●「ゴーヤドライ」(2010.1.1)

ゴーヤについてはここで申し上げる事はありませんが、本場沖縄でこのゴーヤを使った地ビール「ゴーヤドライ」を紹介します。



製造法はよくわかりませんが、ゴーヤを使った沖縄土産品のバラエティぶりは凄いのので、ビールがあってもおかしくないよなあと思っていましたら、やっぱ、ありましたよ！沖縄では1996年誕生以来、普通に飲まれているビールだそうです。へえ～～～。